

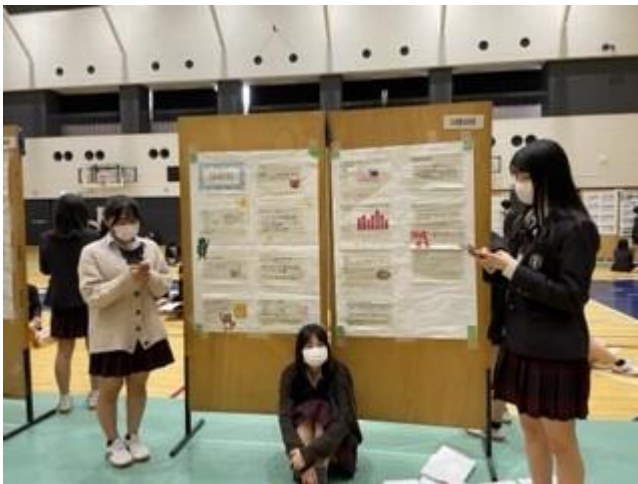
2 学年探究発表会を開催しました。

令和5年3月17日(金)の5時間目から6時間目にかけて、本校の2学年生徒の探究発表会を実施しました。本校では「仮説—検証」型の探究活動を目指しており、1学年時に基礎探究、2学年時に「SDGs×社会課題探究」、3学年時に自由進路探究という形で、探究活動を毎年昇華させていきます。今年の2年生は修学旅行先である各地域が抱える社会課題を都立高校の生徒としてどのように解決していけるのかを、一年間かけて探究してきました。

今回取り上げたテーマは、特定の特産物から地域全体の振興を取り上げたものまで多岐に渡り、全42テーマとなりました。(内訳：全般13 四国5 香川10 愛媛1 徳島1 広島8 兵庫4)



今回の探究発表会は、ポスターセッション形式で行われました。学年の生徒全員が四つの班を選び、プレゼンテーションを聞いて回りました。1学年の発表会と同様、早稲田大学文学部 森 由利亜教授にご講評をお願いしました。



各班の発表を丁寧にご覧になったあと、ご講評いただきました。学年全体でのポスターセッションの意義を大変評価をしてくださった後、テーマの深め方や難しさについて生徒の立場に立ってお話しくださいました。

昨年よりも更に成長した探究の手法が、来年度は自由進路探究として一人ひとりの進路開拓につながることを願っています。

